

# ボツリヌス毒素治療

我々の講座でボツリヌス毒素治療をした施行回数は約20,000回を超え、その大多数でなんらかの機能改善が確認されています。

また、脳卒中で麻痺した上肢や下肢の筋肉が過剰に固くなることを痙縮といいます。痙縮に対する新たに安全な治療法がボツリヌス毒素治療です。これは、固くなった筋肉に直接に薬剤を注射する治療であり、外来で行うことが可能です。上肢麻痺や下肢麻痺が比較的重度な患者様であっても、適切なボツリヌス治療を受けることで上肢や下肢の動きが改善し、着替えや入浴も行いやすくなります。もちろん、我々の患者様の中には、TMS治療とボツリヌス毒素治療の両者を施行された患者様も少なからずいらっしゃいますが、これら2つの治療を組み合わせたことで、我々医療スタッフが予期できなかったような劇的な機能回復もみられています。